

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 4 区分
 【発行日】平成 19 年 2 月 1 日 (2007.2.1)

【公表番号】特表 2004-522394 (P2004-522394A)
 【公表日】平成 16 年 7 月 22 日 (2004.7.22)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-028
 【出願番号】特願 2002-575265 (P2002-575265)
 【国際特許分類】

B 6 0 L 11/18 (2006.01)

B 6 0 L 8/00 (2006.01)

【F I】

B 6 0 L 11/18 A

B 6 0 L 11/18 C

B 6 0 L 8/00

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 11 月 30 日 (2006.11.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

取り外し可能なバッテリーの付いた電動車両システムであって、1 台の電動車両は、電力ネットワークから集電機構を介して電力供給を受ける電子制御及び信号通信装置を有し、かつ、電線と信号伝達路を有する金属性の連結構造部により、バッテリーを有する貨物車両と連結されることを特徴とする、電動車両システム。

【請求項 2】

前記貨物車両は、伸縮自在の集電機構を有することを特徴とする、請求項 1 に記載の電動車両システム。

【請求項 3】

前記連結構造部は、2 つの部分に分割され、各部分は、切り離された車両方向に縮めることが可能であり、車体に垂直に折りたたまれるか又は固定されることを特徴とする請求項 1 の電動車両システム。

【請求項 4】

取り外し可能なバッテリーの付いた電気車両であって、電線と信号伝達路を有する着脱装置を介して非電気の内燃力車両と連結されることを特徴とする電気車両。

【請求項 5】

非電気の内燃力車両であって、バッテリーと電力回生システムとを有する、取り外し可能な電力駆動システムを具備することを特徴とする非電気の内燃力車両。

【請求項 6】

輸送システムであって、該輸送システムに駆動電力を与える発電機を駆動する動力を供給するための内燃力エンジンを具備することを特徴とする輸送システム。

【請求項 7】

輸送用車両であって、該輸送用車両の 1 つの車軸に駆動力を与える内燃力エンジンを具備し、さらに、他の車軸を駆動し又は該他の車軸により駆動される、電力回生機能を備えた電力駆動システムを具備することを特徴とする輸送用車両。

【請求項 8】

内燃力エンジンで駆動される車軸を備え、充電可能なバッテリーを備えた１台の車両を有する輸送システムであって、他の車軸が外力により駆動されるとき電力を発生させることが可能な電力駆動装置及び発電装置のどちらか一方又は両方が該他の車軸に設けられたことを特徴とする輸送システム。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

発明の最適実施例

電力を供給する車両／電車０５は金属製の牽引用連結構造部０４により後方の車両０１と連結されている。電車の集電機構０３＊を用いて上方の電源ラインから、モーター運転システムを稼働させるため、電気が電車０５内に引き込まれる。電気は電車０５内の内部分電盤を経由して、駆動力及びバッテリー再充電のため車両０１へ送電される。電子制御及び信号装置により、運転／操作信号は電車０５から車両０１へ送信され、必要に応じて車両運転手に警報信号を送る機能を持たせ、基本的な運転は前方の電車０５により自動的に制御される。切り離し場所において、車両０１は、バッテリーを臨時の動力源として、バッテリー動力により、前進するために、電車０５と切り離される。着脱可能なバッテリー０２には２つの金属製のアーム０６（正と負の極の役割を果たす）があり、車両０１の一方の端＊＊（ここでは、後方）に取り付けられている。